

フィリピンのコンサルティング会社と CMMI及びアジャイル関連サービスに関する協業を開始

株式会社システム情報は、フィリピンのプロセス改善コンサルティング会社である SQME Professionals, Inc. (以下、SQME) と共同で、フィリピン市場でのCMMI (*1) 及びアジャイル関連ビジネス拡大のために、ノウハウの相互提供等を通じて協業していくことで合意いたしました。

- 株式会社システム情報 本社：東京都中央区、代表取締役社長：鈴木隆司、東証一部：3677
- SQME 本社：フィリピン マニラ、CEO：Joselyn T. Capistrano

Export.govによると、フィリピンにおける2019年のソフトウェア販売は6億9,400万米ドルと推定され、2023年までに年間18.2%増の14億米ドルに達すると予想されています (*2)。それに伴い、CMMIやアジャイル (*3) の考え方を活用したソフトウェア開発プロセス改善に対するニーズも上昇が見込まれます。

しかしながら、フィリピンにおけるCMMI Instituteパートナーは現在のところSQMEの一社であり、SQMEはCMMIとアジャイルに対する需要に対応するためのパートナーを探しておりました。

一方で当社は、日本、中国に加えたCMMIやアジャイル関連サービスのターゲット市場として、市場規模と将来性、国民の英語運用能力の高さ、地理的近接性から、フィリピンに着目しておりました。

この協業により、SQMEと当社はCMMIとアジャイル開発に関するノウハウ共有と人材交流を進め、双方のサービス能力を向上し、日本及びフィリピンにおけるCMMIとアジャイル関連のサービスの売上向上を目指します。

【SQME Professionals, Inc.について】

設 立：2001年

代 表 者：Joselyn T. Capistrano

所 在 地：22nd Floor Robinsons Cyberscape Beta Topaz and Ruby Roads

Ortigas Center, Pasig City

事業内容：SQMEはフィリピンで、ITリソース管理、トレーニング及びコンサルティングサービスを提供しています。フィリピンで唯一のCMMI Instituteパートナー企業であり、企業がCMMIを使用して持続可能な成長を達成できるよう支援しています。

(*1) CMMI (Capability Maturity Model Integration)

米国カーネギーメロン大学のソフトウェア工学研究所 (SEI) が開発したプロセスの能力成熟度モデル。組織のプロセス能力 (成熟度) を 5 段階で評価し継続的な改善を促す、体系的なプロセス改善のためのモデルです。

当社は、最高の成熟度レベルであるレベル 5 を達成しております。

- CMMIに関する公式情報は CMMI Institute ホームページ ([こちら](#)) を参照。(英文)

(*2) Export.gov (Philippines Country Commercial Guide)

[Philippines - Information and Communications Technology \(2019/7/18\)](#) より引用

(*3) アジャイル開発

優先順位の高い機能から動くものを作り始めて短い時間で一部を完成させ、それを顧客やユーザーに早く見てもらい、フィードバックを受けながらソフトウェアを成長させる一群の手法です。アジャイルとは「機敏、俊敏」を意味します。

- 参考文献「アジャイル開発とスクラム 平鍋健児、野中郁次郎 著」p4

当社は、Agile Performance Hierarchy (APH) を活用したアジャイル開発の成功と定着を総合的にサポートするサービスを提供しています。

APH は、アジャイルにおけるリーダーシップに関する米国の研究開発機関である AgileCxO.org が、200 を超えるアジャイルプロジェクトの分析結果をもとに開発した、アジャイルリーダーが行うべき行動を定義したモデルです。

- 「APH 活用アジャイルコンサルティングサービス」の詳細は ([こちら](#)) を参照
- AgileCxO.org の詳細は ([こちら](#)) を参照

以 上

< お問合せ先 >

株式会社システム情報

CMMI コンサルティング室

電話番号：03-5547-5701

E-mail：hinkan@sysj.co.jp